

④【高齢者の人権】

NO	タイトル	時間	製作年	概要	要
高一 1	「もう一度 あの浜辺へ」	38分	H15	老老介護や高齢者に対する虐待が深刻な社会問題となっている中で、今後高齢者が安心して心豊かな生活を送ることができる社会を築いていくにはどうすればいいか考えさせてくれます。	
高一 2	虐待防止シリーズ 「高齢者虐待」 ～尊厳を奪わないために～ 【解説書・チェックシート有】	26分	H20	実際にあった高齢者の虐待報告を3話オムニバスの再現ドラマ形式で紹介し、田中庄司さん（日本高齢者虐待防止学会顧問）がドラマに沿って、介護の問題点と虐待防止の対応法をわかりやすく紹介しています。 ①〈事例1〉 介護サービスを受け入れない ②〈事例2〉 虐待の自覚がない ③〈事例3〉 要介護状態を受け入れられない	
高一 3	「社会福祉施設等における人権」 ～私たちの声が聴こえますか～	30分	H19	高齢化が進行する中で社会福祉施設等の入所者に対する身体的・心理的虐待などが大きな社会問題となっている。本作品は、女優の渡辺美佐子さんによる「ひとり芝居」を中心に、施設職員の人権意識を高める必要性、そのための手法、取り組みの実際などを紹介し、施設の運営に人権の観点が不可欠であることを強調している。	
高一 4	ここから歩き始める	34分	H27	この作品は「認知症を共に生きる」をテーマに、高齢者問題を人の幸せと尊厳を守るという人権の視点からとらえます。認知症の親を持つ主人公とその家族の中で繰り広げられる介護をめぐる葛藤と絆の紡ぎ直しを描くことで、高齢者が人間として誇りをもって生きていく上で大切なことについて、家族や地域の視点を通して考えるきっかけとなるドラマ教材です。	
高一 5	認知症と向き合う	30分	H26	この作品は、認知症によくみられる症状、家族の混乱、認知症の人の思いと家族の気持ちの変化、症状の理解、介護者の交流の大切さなど、認知症をめぐる様々な問題を分かりやすく理解できるように制作されたドラマ形式の教材です。	